

第16回 RIDCマンスリー研究セミナー

地域を変える若者の参画

— 岡山県立新見高等学校の主権者教育を一例に —

スピーカー

岡山大学地域総合研究センター 副センター長・准教授

岩淵 泰

日時

2022年10月12日(水)

12:00~13:00

場所

オンライン開催

人口流出を防ぐには、若者にとって魅力的なまちを造らなければならない。しかし、未来を担う若者の声は、まちづくりに届いているのだろうか。

本発表は、岡山県立新見高等学校の主権者教育を分析する。2017年度から毎年、総合的な探究の時間(仰高タイム)を利用して、2年生は議会に陳情を提出してきた。これまで、街灯の設置や駅を中心としたまちづくりプランなどが採択されてきた。注目したいのは、実践的な学びが、学生の成長だけではなく、地域で対話と協働の機会を生み、まちづくりに寄与している点だ。人口減少という危機は、市民、教育、行政、議会を巻き込んだ地域の連携を強化させた。若者の参画が、学内からまちへ広がっていけば、地域の民主主義に新しい力が加わっていく。本発表は、主権者教育を一例に地域を支える教育機関の役割を検討する。

お申し込み先

<https://forms.gle/5Loqt88rtXLvGWwBA>

お申し込み締め切り

10月11日 12:00

お問い合わせ先

文明動態学研究所 ridc@okayama-u.ac.jp



*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。折り返し、参加用URLをお送りします。